

コミュニティ中野小屋通信

第19号

発行所
コミュニティ中野小屋
発行責任者 真嶋民雄

親子三代ふれあい会

秋雨の影響で足止めされた農作業が一段落した10月10日(月・体育の日)、第26回親子三代ふれあい会が中野小屋中学校体育館で開催されました。当日は三代会に先立ち、「中野小屋中学校創立70周年記念事業」の一環として、ドローンによる人文字の撮影が老若男女約500名の参加を得て行われました。撮影は想定した時刻より30分早く終了



し、そのまま体育館へ移動し満員のまま開会。大友中央、笠木、保古野木保育園の順で演技がスタート。秋の日の一日を楽しみました。ご多用のところお越しいただいた田村要介市議会議員様、眞島西区長様はじめご来賓の皆様、今年も米寿記念色紙を贈呈された高島卓様、出演してくださった学校、福祉施設、地域のサークル、準備にご協力くださいました全ての皆様に感謝申し上げます。

今年めでたく米寿を迎えられた方



- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|-------|
| 榎尾 | 高山 | 笠木 | 大友 | 田嶋 | 中野小屋 | 保古野木 | 明田 | 曾和 | 田島 | 早瀧 | 藤野木 | 小見郷屋 | | | | | | | | | |
| 小林キヨ様 | 武田アキ様 | 伊藤辰春様 | 小出伝市様 | 渡邊七工門様 | 朝倉 節様 | 遠藤セツ様 | 遠藤サチ様 | 浦野 寛様 | 遠藤ヨキイ様 | 佐藤護郎様 | 安達増枝様 | 青池ハツ様 | 五味沢トミ様 | 玉木マスエ様 | 玉木猪三郎様 | 今井惣一郎様 | 今井ヒサ様 | 玉木貞一郎様 | 児玉フジ工様 | 多賀久子様 | 上原キヨ様 |

第12回 瑞穂祭



秋の農繁期が一段落した10月23日(日)、JA新潟みらいと中野小屋中学校を会場に開催されました。小瀬・笠木小学校全児童の作品と地域の方の絵画、写真、書、手芸、生け花などの作品は、JAに展示し、多くの来場者の目を惹きました。中学生の作品は各教室に展示され、その力作は保護者だけでなく、地域の方々の目を釘づけにしました。

また、JA婦人部・加工部の皆さんの協力を得て、餅つき体験や豚汁、綿あめ、ポップコーンなどが無料で振る舞われ、食欲を満たしていました。

JA新潟みらい管内で収穫された野菜やイモ、シエンなども販売され賑わった一日でした。さらに、新潟市移動式赤ちゃんの家(授乳・おむつ交換スペース)も初めて設置しました。来年も実施します。あなたもどしどし出品してください。お待ちしております。

4月 中野小屋郵便局に風景印誕生

コミュニティ中野小屋と中野小屋郵便局がタイアップして、「この地域にふさわしいオリジナル消印をつくろう」と地域の皆さんに呼びかけたところ、97作品の応募がありました。全て小中学生で、残念ながら社会人の方の応募はありませんでしたが、この応募作品の中から笠木小学校5年・長谷川妃菜さんの作品が第1候補に選出され、親子三代ふれあい会での発表を行い、表彰状と記念品を贈呈しました。

長谷川さんの作品をもとにプロのデザイナーが仕上げ、この4月3日から使用開始になります。これにより、中野小屋郵便局から出すはがき、手紙、荷物に風景印が押されます(「押してほしい」という依頼が必要です)。

そこで、今回、初日印を押した特製ポストカードを無料で贈ります(抽選で5名。無料)。ご希望の方はコミュニティ協事務局(中野小屋連絡所内)262-2227(3)に連絡ください。



「おさき地蔵」



前野に祀られている「おさき地蔵」近くの幹径約30cmの槐（えんじゅ）の木が、お地蔵様の祠にもたれるように倒れたのは、7月6日夕方のことでした。通りかかった自動車を直撃しましたが、祠があったため枝先だけで済み、大事には至りませんでした。もし、「おさき地蔵」がなかったらと思うと、想像することさえ怖い出来事でした。

中野小屋地区は地下水位が高く、樹木の根が張りにくいそうです。住宅周りや道路沿いの大きな樹木は早めの対応が必要になりそうです。



さて、皆さんは「おさき地蔵」の由来をご存知でしょうか？

諸方巡礼をしていた「おさき」が前野まで来たとき、長旅の疲れから行き倒れになってしまい、その窮地を救ったのが前野の村人でした。元気を取り戻したおさきは、巡礼を続けるため再び旅に出ます。

何年かして前野まで来ると、西川の堤防工事の真っ最中でしたが、どんなに工夫をしても堤防を閉め切ることができず、完成には人柱を立てなければならぬとのことでした。それを聞いたおさきは、自ら人柱となり、堤防は完成します。不憫に思った村人は、おさきの冥福を祈るため、現在の地に「おさき地蔵」を祀りました。

現在、「おさき地蔵」は前野外新田自治会の神子島秋夫氏が自力で管理されています。ありがたいことです。



「西川を守る会」が県環境賞・環境保全部門で表彰

西川を守る会(佐藤荘威会長。以下「守る会」)が、新潟県環境賞の環境保全部門で表彰されました。表彰式は、平成28年11月19日に新潟日報メディアシップで行われました。この賞は、自然環境の改善に取り組んでいる団体の功績を顕彰するもので、「守る会」の永年の活動が評価されたものです。

「守る会」は、3年前から西区の支援を得て、8月の西川一斉清掃だけでなく、4月下旬から8月下旬の用水時期には定期的にクリーンアップ作業を実施しています。特に今年度は、農業用水の断水となる毎週月曜日にボートを使ったり、下流にゴミを流さないように藤野木と小瀬の中間にある北部用水前に丸太製のゴミストッパーを設置したりして、大規模なゴミの回収作業を展開してきました。乾燥した後のゴミ量は約10トンにもなりましたが、とかく役員だけの活動になりがちですが、役職や立場に関係なく多くの方々の協力をいただいたの作業になりました。ご協力くださった皆さまには紙面を借りて厚く御礼申し上げます。流域住民一丸となってきれいな西川にしたいものです。

また、環境問題に取り組んでいる中野小屋中学校では、地域を代表する「ゆる

キャラ」をつくり、年度末にはそのキャラクターを描いた「ゴミの不法投棄防止看板」が設置されます。看板設置については、西区区民生活課から格段のご支援をいただきました。



ごみ揚げ後の小瀬堰



ごみ揚げ



ごみ揚げ



小瀬堰のごみ滞留